

平成29年度 相模台地区地域活性化事業交付金決定事業の概要と評価

申請事業名	ラジオ体操の集い [1]
申請団体	鶴ヶ丘団地 パープル会
事業目的等	ラジオ体操を通じて地域住民の健康づくりの増進を図る。
交付決定日	平成29年 4月14日
交付決定金額	50,000 円 (全体事業費 54,196 円)
団体実績報告	<p>事業実績</p> <p>週4回(月、水、金、日)朝8時から団地に隣接する「ふれあい公園」で約15分間ラジオ体操を実施しました。</p> <p>また、6月、11月、3月には健康運動指導士を招き「心とからだのリフレッシュ講座」として健康体操等を実施しました。</p> <p>自己評価</p> <p>平成 26 年から本事業を行ってきましたが、今回活性化事業交付金を活用し、PR 活動や新たなイベントとして健康体操を実施したことで、参加者も増加し活発な活動となり、地域の健康づくりの増進が図られました。</p>
市 評 価	ラジオ体操や健康体操など積極的に活動され、また、作成したチラシ、ポスターに加え、地域情報紙や市ラジオ体操連盟を活用したPRにより、参加人数も増加し、地域の健康づくりの増進が図られたものと評価する。
備 考	

申請事業名	小田急相模原北口駅前広場植栽事業	[2]
申請団体	南大野自治会	
事業目的等	自治会区域内にあり、相模台地区の玄関である駅前ロータリーを花でうめることによって、地域の印象を明るくし、多くの方を和ませる。	
交付決定日	平成29年 5月25日	
交付決定金額	132,000 円	(全体事業費 132,000 円)
団体実績報告	<p>事業実績</p> <p>小田急相模原北口駅前広場に植栽を行った。</p> <p>開催日:平成29年6月10日(土) 9時から14時 参加人数:35人、植栽数:510苗(ペゴニア)</p> <p>開催日:平成29年11月11日(土) 9時から14時 参加人数:31人、植栽数:510苗(パンジー、スマイレ)</p> <p>自己評価</p> <p>地区の玄関口である駅前を花で飾ることで、相模台地区の印象を明るくし、多くの方を和ませることができた。「おださが」という花文字をつくることで単に花を植えるだけでなく地域の一体感や愛着の一助にもなったと思う。今年度は、春と秋の2回実施し、長期間楽しんでいただけるものとなった。</p>	
市評価	春と秋に植栽を行うことで、年間を通して花文字や植栽を見ることができ、「おださが」の花文字は駅前のシンボリック的存在となっている。地域への愛着が伝わる事業である。	
備考		

申請事業名	おださがロードフェスタ	【 3 】
申請団体	おださがロードフェスタ実行委員会	
事業目的等	<p>地区中心市街地である小田急相模原駅前及びサウザンロード等、周辺の商業の賑わいを喚起するとともに、皆で参加し楽しみながら、人と人との繋がりを通して子どもたちの思い出に残る故郷のお祭りとして定着させる。</p> <p>さらに、今回は地域の学校にイベントへの参加やボランティアなどの協力の働きかけをすることにより、祭りへの参加体験を通して将来的な地域活動への参加を促す。</p>	
交付決定日	平成29年 6月21日	
交付決定金額	1,000,000 円	(全体事業費 1,137,371 円)
団体実績報告	<p>事業実績</p> <p>1 開催日時:平成29年10月7日(土)、8日(日) 午前11時から午後7時</p> <p>2 会場:小田急相模原駅周辺及びサウザンロード</p> <p>3 内容:ステージ、模擬店、仮装パレード等</p> <p>4 事業結果</p> <ul style="list-style-type: none"> ・来場者数 37,000 名 ・ステージ出演団体 22 団体 ・仮装コンテスト 54 組 ・模擬店 27 ブース <p>自己評価</p> <p>第4回目を迎え、祭りの認知度も上がり、来場も大幅に増えて事業の目的である商業の賑わいを喚起することや、子どもたちの思い出に残る地域のお祭りとして定着しつつあり、目的を達成することができた。</p>	
市 評 価	<p>今回で4回目の開催となり、相模台地区の行事として定着しつつあり、地域を盛り上げている。また、ボランティアスタッフとして多くの学生も参加しており、若い世代の地域行事参加も促進している。さらに発展して頂きたい事業である。</p>	
備 考		

申請事業名	相模台地区シンボルマーク企画・作成事業	[4]
申請団体	相模台地区シンボルマーク検討専門部会	
事業目的等	地区共通のシンボルマークを作成し、地域等における行事の際や地区内の様々な場所に掲げることで、地区の一体感や住民意識の醸成を図るとともに、住民活動全般の活性化や地区の宣伝によるイメージアップを図る。	
交付決定日	平成29年 6月21日	
交付決定金額	500,000 円	(全体事業費 501,560 円)
団体実績報告	<p>事業実績 7月から9月15日にかけて作品の募集を行い、合計で117作品が寄せられた。応募作品の中から専門部会で選定した26作品を候補作品とし、10月に開催した福祉まつり、11月に開催した公民館まつりにて人気投票を実施し、最優秀を選考し、その作品を基に相模台地区のシンボルマークを制定し、平成30年1月の賀詞交換会でお披露目した。</p> <p>自己評価 今回のシンボルマーク作成に当っては、広く、地域の住民の皆さん、まちづくり会議の方々、専門検討部会で沢山の意見を交わし、時間と労力を掛けて出来上がったと感じている。今後の相模台地区で催される様々な場面でこのマークを見かける事になると思う。この先も残り続けて行くはずなので、そんな事業に自分も参加することが出来、とても有難く思っております。</p>	
市評価	シンボルマークを制定し、地区内への掲示や地域の行事の際に活用することで、地区の一体感や住民意識の醸成が図られるとともに、様々な活動の一層の活性化に繋がると期待している。	
備考		

申請事業名	高齢者の健康づくりとコミュニケーションづくり	[5]
申請団体	相模台団地 寿会	
事業目的等	高齢者が若年者に体力的に追いつかなくなり、新たな健康づくりの場を提供せざるを得なくなってきた。よって、少し軽量なスポーツの提供を考え、「輪投げ」や団地めぐりの散策(ウォーキング)などを新たに立ち上げることとした。	
交付決定日	平成29年8月31日	
交付決定金額	50,000 円	(全体事業費 60,955 円)
団体実績報告	<p>事業実績</p> <ul style="list-style-type: none"> ・H29.9 役員会にて進め方の検討、担当者決定 ・H29.10 輪投げ用具一式購入 ・H29.10.27 輪投げゲームを映画上映会と併せ実施(参加者 34 名) ・H29.11.25 誕生会で輪投げ実施(参加者 41 名) ・H29.12 輪投げ用具追加購入 ・H30.1.28 輪投げ練習会を映画上映会と併せ実施 ・H30.2.24 誕生会で輪投げ実施(参加者 40 名) ・H30.3.9 輪投げ練習会を実施(参加者 18 名) <p>上記のほか定期的に輪投げ練習を実施した。</p> <p>自己評価</p> <ul style="list-style-type: none"> ・軽スポーツであるため、誰でも参加でき団体の健康づくりの増進に繋がった。また大勢の人で楽しめることから導入した効果は高かった。 ・一投、一投の内容を話し合うなど、参加者間のコミュニケーションも多くなり活動の活性化に繋がった。 ・参加者は新しいことへの挑戦に喜びを感じており、また好奇に探究心、競争心が出てきたことも活動の活性化に繋がった。 ・参加者からも好評であったことから、ぜひ定着させ、将来的にはクラブ作りまで進めたいと考えている。 	
市 評 価	<p>輪投げゲームの導入により、団体の健康増進やコミュニケーションの向上が図られたことは、地域活動の活性化に繋がり、非常に効果が高かったものと評価する。</p> <p>今後もさらに活動回数を増やし、更なる活動の活性化に繋がるよう期待する。</p>	
備 考		

申請事業名	防災マップ作成事業	[6]
申請団体	相模台地区自治会連合会	
事業目的等	<p>平成23年度に地域活性化事業交付金を活用し作成した、自治会ごとに避難所を図示した防災マップの内容が古くなってしまい、現状との相違点が多くなってしまったので、内容を改定したものを作成し地域住民へ配布する。</p> <p>これにより、自治会員へは防災意識を高めることと、未加入者には自治会加入のPRとすることを目的に作成する。</p>	
交付決定日	平成29年10月18日	
交付決定金額	330,000 円	(全体事業費 330,346 円)
団体実績報告	<p>事業実績</p> <ul style="list-style-type: none"> ・防災マップ印刷 20,000 部 ・仕様 A3 両面 カラー印刷(別添写真のとおり) ・相模台地区単位自治会(27自治会)を通じて自治会員に全戸配布を行なった。 <p>自己評価</p> <p>平成23年度に作成した防災マップの内容改定と併せ地図を大きくするなど、見やすく改善したものを作成し、地域住民へ配布したことにより、防災意識を高める啓発活動もできたと考えている。また、自治会未加入世帯についても防災意識を高めることにより、自治会加入促進の一部になると思われる。</p> <p>さらに、今回の改定に併せて、一時避難場所について見直しされた単位自主防災隊などもあり、防災対策について地域で検討する良い機会ともなった。</p>	
市評価	<p>地域課題の住民への避難所の周知に対し防災マップを改定されたことは、課題解決に正面から取り組む姿勢として高く評価できる。</p> <p>また、作成に当たっては、自治会連合会内で編集委員を組織し、編集会議を開催し広く意見を取り入れることにより、活用性の高い防災マップが作成されている。</p> <p>さらに、配布対象を自治会未加入世帯にも広げることで、自治会をPRし加入者の増加を図っている点も高く評価できる。</p>	
備考		

申請事業名	知って！使って！相模台地区シンボルマーク ～相模台の和 シンボルマークで広げよう～ 【 7 】
申請団体	相模台地区自治会連合会
事業目的等	平成 29 年 12 月に制作した相模台地区のシンボルマークを相模台地区全体に広げる普及啓発活動を行う。 地域での行事の際など、広く普及啓発活動を実施するために活用するのぼり旗や横断幕などを作成し、シンボルマークの普及啓発活動を行い、地域の一体感と住民意識の醸成を図るとともに、相模台地区の一層の活性化を図る。 また、合わせて相模台地区自治会への加入促進に努める。
交付決定日	平成 29 年 12 月 14 日
交付決定金額	620,000 円 （全体事業費 645,347 円）
団体実績報告	<p>事業実績 平成 29 年 12 月に制定した相模台地区のシンボルマークの啓発物品を作成し、普及啓発活動を行った。 啓発物品は、地区内の公共施設や自治会を初めとする地域で活動する団体、小中学校、商店街等に掲示し、今後、地域での行事の際などに活用する。 また、自治会への加入促進を進めるため、シンボルマーク付きの加入啓発のぼりや横断幕を公共施設等に設置した。</p> <p>自己評価 笑顔が溢れているシンボルマークを相模台地区全体に掲げ P R したことにより、地域の一体感と住民意識の醸成が図られるとともに、相模台地区の一層の活性化が図られた。 また、シンボルマークの入った自治会加入促進のぼり等の設置により、地区に明るい印象を与え、自治会加入世帯の増加も期待できる。</p>
市 評 価	シンボルマークを制定し、地区内への掲示や地域の行事の際に活用することで、地区の一体感や住民意識の醸成が図られるとともに、様々な活動の一層の活性化に繋がると期待している。
備 考	